

## 東京都産業労働局長挨拶



東京都

産業労働局長 前田 信弘



このたび、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターが、10月3日から新本部での業務を開始するに当たり、これまで当施設の整備に携わってこられた関係者の皆様方のご尽力、ご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

この新本部の建設は、中小企業の皆様の高度化・多様化する技術支援ニーズにお応えするために、東京都が産業支援拠点再整備事業として進めてきたものです。当施設は、都立産業技術研究センターの機能を強化・拡充し、より幅広い技術課題の解決に貢献する、総合的な支援拠点と位置付けて整備いたしました。新たに導入した機器や設備をはじめ、都立産業技術研究センターが展開する様々な支援サービスを、是非、ご利用いただきたいと存じます。

申し上げるまでもなく、経済がグローバル化するとともに国内産業の構造が変化する中で企業競争力を高めていくためには、技術革新や新事業の創出に取り組み、付加価値の高いものづくりやサービス提供を行っていくことが重要です。そのため、東京都では、「知財戦略導入支援事業」「都市課題解決のための技術戦略プログラム事業」「オープンイノベーション促進助成事業」など、技術力を活かして新製品・新技術開発や事業化に取り組まれる中小企業の方々への支援策を、充実させてまいりました。

今後とも、都立産業技術研究センターと連携して、こうした取組を推進し、中小企業支援に万全を期してまいります。

最後に、皆様の益々のご活躍、ご発展を祈念いたしまして、新本部開設に寄せての挨拶とさせていただきます。